

ごとう通信

第 142 号

平成 24 年 10 月 1 日

なが〜い夏でしたがようやく秋。

少しホツとする気温になってきました。暑い日が続くと「何でまだこんなに暑いんだよ!」という声が聞かれますが、今年は「まあ、しょうがないなあ」って諦め声も聞こえていました。それだけ長い夏だったということですね。

さて、今年の夏、個人的にはあまり充実していない夏になってしまいました。暑さのせいでダラダラしてしまい、やらなければならぬ仕事も全てギリギリ。いや、ちょっと遅れ気味。いや、かなり。やりきったという充実感よりもやっと終わったという安堵感。秋は少し挽回しないといけ

ませんね。

この秋の出張は、秋田、長崎、新潟、群馬。仕事よりも美味しい料理と酒が浮かんでしまいます。その前に楽しい出張になるようしっかりと準備しなくっちゃ!

さて、先日、新宿区のホームヘルパーさんが集う会で講演をしてきました。とつても熱心な方たちばかりでこちらも圧倒されてしまいました。

個人的にいろいろな地域の介護職の方たちともお会いする機会があるのですが、いつも新宿が日本一だなと思います。熱心さや明るさ、そして連帯感。別の区の介護職の友人もその会に参加して

いて「新宿はすごいですね!」と感心していました。僕たちも同じ在宅



ケアの現場を支える人間としてとても頼もしいです。

ヘルパーさんたちの力で日本の高齢社会は成り立っているというのにまだまだ報酬や社会的地位が低いのが現状です。そんなことが少しでも改善するよう僕たちも応援していこうと思います。

信頼関係

僕は足が大きく(二十七・五センチ)、靴を買うのは苦手です。ある時、靴の量販店に行き、いくつか好きなデザインがあったので自分のサイズを言ったところ全ての靴で僕のサイズがなく、逆にどの靴でそのサイズがあるか聞いたところ、その店で2足しかなかったということが